

業務実績評価実施要領 評価対象期間別比較表

各事業年度における業務実績評価	中期目標の期間における業務実績評価																								
(各事業年度における業務の実績の評価) 第4 各事業年度における業務の実績については、次の手順により評価を行う。 (1) 法人の自己評価 法人は、各事業年度の業務の実績について、別表第1に掲げる年度計画の中項目及び小項目ごとに次の評価基準により自己評価を行い、法第28条第2項及び地方独立行政法人長野市民病院の業務運営並びに財務及び会計に関する規則第6条の規定に基づき作成する報告書（以下「業務実績報告書」という。）に記載する。 <u>なお、中項目のうち第5から第7の大項目（以下「記述式項目」という。）を構成する項目については、評価基準を用いない記述式による自己評価を行う。</u> 【評価基準】 <table border="1"> <tr> <th>評価</th><th>判断基準</th></tr> <tr> <td>5</td><td>計画を上回り、顕著な成果がある</td></tr> <tr> <td>4</td><td>計画を予定どおり実施している</td></tr> <tr> <td>3</td><td>計画を概ね予定どおり実施している</td></tr> <tr> <td>2</td><td>計画を十分に実施していない</td></tr> <tr> <td>1</td><td>計画を全く実施していない</td></tr> </table> (2) 項目別評価 ア 中項目評価 法人の自己評価を検証し、年度計画の中項目（記述式項目を構成する中項目を除く。）ごとの実施状況について、前号に掲げる評価基準により評価を行う。 なお、評価が法人の自己評価と異なる場合は、評価の判断理由を記載する。 <u>また、必要に応じて、特筆すべき点や中期計画の達成に向けて遅れている点について記載する。</u>	評価	判断基準	5	計画を上回り、顕著な成果がある	4	計画を予定どおり実施している	3	計画を概ね予定どおり実施している	2	計画を十分に実施していない	1	計画を全く実施していない	(中期目標の期間における業務の実績の評価) 第6 中期目標の期間における業務の実績については、次の手順により評価を行う。 (1) 法人の自己評価 法人は、中期目標の期間における業務の実績について、別表2に掲げる中期目標及び中期計画の中項目及び小項目ごとに次の評価基準により自己評価を行い、業務実績報告書に記載する。 【評価基準】 <table border="1"> <tr> <th>評価</th><th>判断基準</th></tr> <tr> <td>5</td><td>目標を上回り、顕著な成果があった</td></tr> <tr> <td>4</td><td>目標を予定どおり達成した</td></tr> <tr> <td>3</td><td>目標を概ね予定どおり達成した</td></tr> <tr> <td>2</td><td>目標を十分に達成できなかった</td></tr> <tr> <td>1</td><td>目標を全く達成できなかった</td></tr> </table> (2) 項目別評価 ア 中項目評価 法人の自己評価を検証し、中期目標の中項目ごとの達成状況について、前号に掲げる評価基準により評価を行う。 なお、評価が法人の自己評価と異なる場合は、評価の判断理由を記載する。	評価	判断基準	5	目標を上回り、顕著な成果があった	4	目標を予定どおり達成した	3	目標を概ね予定どおり達成した	2	目標を十分に達成できなかった	1	目標を全く達成できなかった
評価	判断基準																								
5	計画を上回り、顕著な成果がある																								
4	計画を予定どおり実施している																								
3	計画を概ね予定どおり実施している																								
2	計画を十分に実施していない																								
1	計画を全く実施していない																								
評価	判断基準																								
5	目標を上回り、顕著な成果があった																								
4	目標を予定どおり達成した																								
3	目標を概ね予定どおり達成した																								
2	目標を十分に達成できなかった																								
1	目標を全く達成できなかった																								

各事業年度における業務実績評価	中期目標の期間における業務実績評価																																				
イ 大項目評価 中項目評価の結果を踏まえ、大項目（記述式項目を除く。）ごとの実施状況について、次の評価基準により評価を行う。 <u>また、記述式項目は記述式による評価を行うとともに、評価基準によらない評価とした理由を示す。</u> 【評価基準】 <table><tr><th>評価</th><th>判断基準</th><th>判断の目安</th></tr><tr><td>S</td><td>特筆すべき成果</td><td>市長が特に認める場合</td></tr><tr><td>A</td><td>計画どおり</td><td>中項目評価平均が4.0以上</td></tr><tr><td>B</td><td>概ね計画どおり</td><td>中項目評価平均が3.0～3.9</td></tr><tr><td>C</td><td>計画を下回っている</td><td>中項目評価平均が2.9以下</td></tr><tr><td>D</td><td>業務の改善が必要</td><td>市長が特に認める場合</td></tr></table> (3) 総合評価 項目別評価の結果を踏まえ、年度計画及び中期計画の全体的な実施状況について、記述式による評価を行う。 なお、総合評価においては、法人として期待されている次の視点を考慮し評価を行う。 ア 公立病院としての使命と責任を果たしているか。 イ 患者の立場に立った医療に取り組むことができているか。 ウ 職員が積極的に病院運営に参画できているか。 エ 収益性の確保と費用の削減に努めることで、経営基盤の安定化が図られているか。	評価	判断基準	判断の目安	S	特筆すべき成果	市長が特に認める場合	A	計画どおり	中項目評価平均が4.0以上	B	概ね計画どおり	中項目評価平均が3.0～3.9	C	計画を下回っている	中項目評価平均が2.9以下	D	業務の改善が必要	市長が特に認める場合	イ 大項目評価 中項目評価の結果を踏まえ、中期目標の大項目ごとの達成状況について、次の評価基準により評価を行う。 【評価基準】 <table><tr><th>評価</th><th>判断基準</th><th>判断の目安</th></tr><tr><td>S</td><td>特筆すべき成果</td><td>市長が特に認める場合</td></tr><tr><td>A</td><td>目標どおり</td><td>中項目評価平均が4.0以上</td></tr><tr><td>B</td><td>概ね目標どおり</td><td>中項目評価平均が3.0～3.9</td></tr><tr><td>C</td><td>目標を下回った</td><td>中項目評価平均が2.9以下</td></tr><tr><td>D</td><td>業務の改善が必要</td><td>市長が特に認める場合</td></tr></table> (3) 総合評価 項目別評価の結果を踏まえ、中期目標の全体的な達成状況について、記述式による評価を行う。 なお、総合評価においては、法人として期待されている次の視点を考慮し評価を行う。 ア 公立病院としての使命と責任を果たしたか。 イ 患者の立場に立った医療に取り組むことができたか。 ウ 職員が積極的に病院運営に参画できたか。 エ 収益性の確保と費用の削減に努めることで、経営基盤の安定化が図られたか。	評価	判断基準	判断の目安	S	特筆すべき成果	市長が特に認める場合	A	目標どおり	中項目評価平均が4.0以上	B	概ね目標どおり	中項目評価平均が3.0～3.9	C	目標を下回った	中項目評価平均が2.9以下	D	業務の改善が必要	市長が特に認める場合
評価	判断基準	判断の目安																																			
S	特筆すべき成果	市長が特に認める場合																																			
A	計画どおり	中項目評価平均が4.0以上																																			
B	概ね計画どおり	中項目評価平均が3.0～3.9																																			
C	計画を下回っている	中項目評価平均が2.9以下																																			
D	業務の改善が必要	市長が特に認める場合																																			
評価	判断基準	判断の目安																																			
S	特筆すべき成果	市長が特に認める場合																																			
A	目標どおり	中項目評価平均が4.0以上																																			
B	概ね目標どおり	中項目評価平均が3.0～3.9																																			
C	目標を下回った	中項目評価平均が2.9以下																																			
D	業務の改善が必要	市長が特に認める場合																																			